

しゃかいしほんそうごうせいびけいかくしょ
社会資本総合整備計画書

おいわけはやきたちくとしさいせいせいびけいかく
追分・早来地区 都市再生整備計画
(第4回変更)

令和元年12月12日

北海道 安平町

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和元年12月12日

計画の名称	追分・早来地区 都市再生整備計画										重点配分対象の該当																																							
計画の期間	平成27年度～令和2年度										交付対象	安平町																																						
計画の目標	<p>大目標：北海道安平町の資源を活かした回遊観光・地域間交流推進を契機とする急激な人口減少に負けない地域力の醸成</p> <p>【追分地区】</p> <p>目標1：「道の駅」を核とした新たな観光交流拠点・情報発信拠点の創出による交流人口の拡大を図る</p> <p>目標2：柏が丘球場の周辺を人と人がふれあう憩いの場として整備し、道の駅と一体となった地域間交流の促進及び交流人口の拡大を図る</p> <p>【早来地区】</p> <p>目標1：観光客と地域住民とのコミュニケーション広場としてラビア周辺を整備する</p> <p>目標2：地域コミュニティ活動の活性化のためコミュニティセンターを整備し、回遊・交流の中核施設として観光者に対し観光情報を提供するなど観光人口拡大へと繋げていく</p>																																																	
計画の成果目標（定量的指標）	<p>【追分地区】</p> <p>目標1：新たな観光交流拠点・情報発信拠点の創出による交流人口の拡大を図る指標として、その構成要素である「観光客の入り込み客数」を採用する。</p> <p>目標2：観光者との交流が促進され道の駅との相乗効果が期待できるため、指標として柏が丘公園の「年間利用人員」を採用する。</p> <p>【早来地区】</p> <p>目標1：観光者と地域住民とのコミュニティ広場を整備することで、ラビアの利用増加を図ることができるため、指標としてまち・あいステーションラビアの「年間利用人員」を採用する。</p> <p>目標2：地域活動や観光者の回遊を促進できる指標として、遠浅コミュニティセンターの「年間利用人員」を採用する。</p>																																																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H25当初)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (R2末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【追分地区】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光客の入り込み客数[人]</td> <td>424,376</td> <td></td> <td>650,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>柏が丘公園の年間利用人員[人]</td> <td>3,307</td> <td></td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【早来地区】</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>まち・あいステーションラビアの年間利用人員[人]</td> <td>3,830</td> <td></td> <td>4,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遠浅コミュニティセンターの年間利用人員[人]</td> <td>6,145</td> <td></td> <td>6,400</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)	【追分地区】					観光客の入り込み客数[人]	424,376		650,000		柏が丘公園の年間利用人員[人]	3,307		10,000		【早来地区】					まち・あいステーションラビアの年間利用人員[人]	3,830		4,000		遠浅コミュニティセンターの年間利用人員[人]	6,145		6,400	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																														
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)																																															
【追分地区】																																																		
観光客の入り込み客数[人]	424,376		650,000																																															
柏が丘公園の年間利用人員[人]	3,307		10,000																																															
【早来地区】																																																		
まち・あいステーションラビアの年間利用人員[人]	3,830		4,000																																															
遠浅コミュニティセンターの年間利用人員[人]	6,145		6,400																																															
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,222百万円	A	1,222百万円	B		C		D	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%																																							
交付対象事業																																																		
A 基幹事業																																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																
A10-001	都市再生	一般	安平町	直接	安平町	追分地区都市再生整備計画	地域生活基盤施設(観光情報案内板、公園)、高次都市施設(観光交流センター)	安平町	H27	H28	H29	H30	H31	R2	905																																			
A10-002	都市再生	一般	安平町	直接	安平町	早来地区都市再生整備計画	地域生活基盤施設(観光情報案内板、まち・あいステーション)、高次都市施設(地域交流センター)	安平町							317																																			
合計															1,222																																			
B 関連社会資本整備事業																																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																
合計															0																																			
C 効果促進事業																																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考																																		
合計															0																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																																		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考																																		
合計															0																																			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																																		

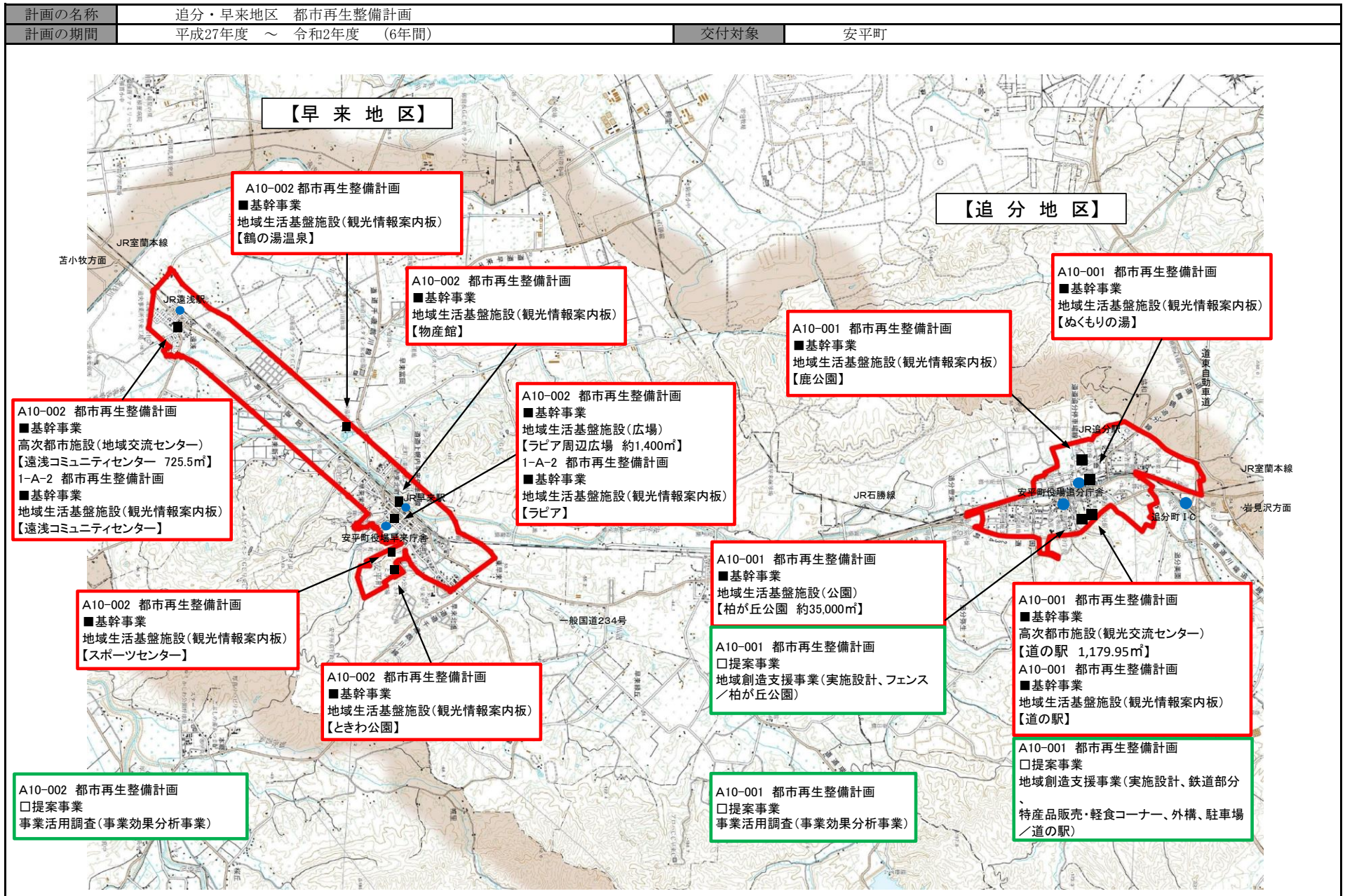
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	60	70.7	47.7	128	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	14	0	0
交付額 (c=a+b)	60	70.7	61.7	128	0
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	60	70.7	61.7	128	0
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-

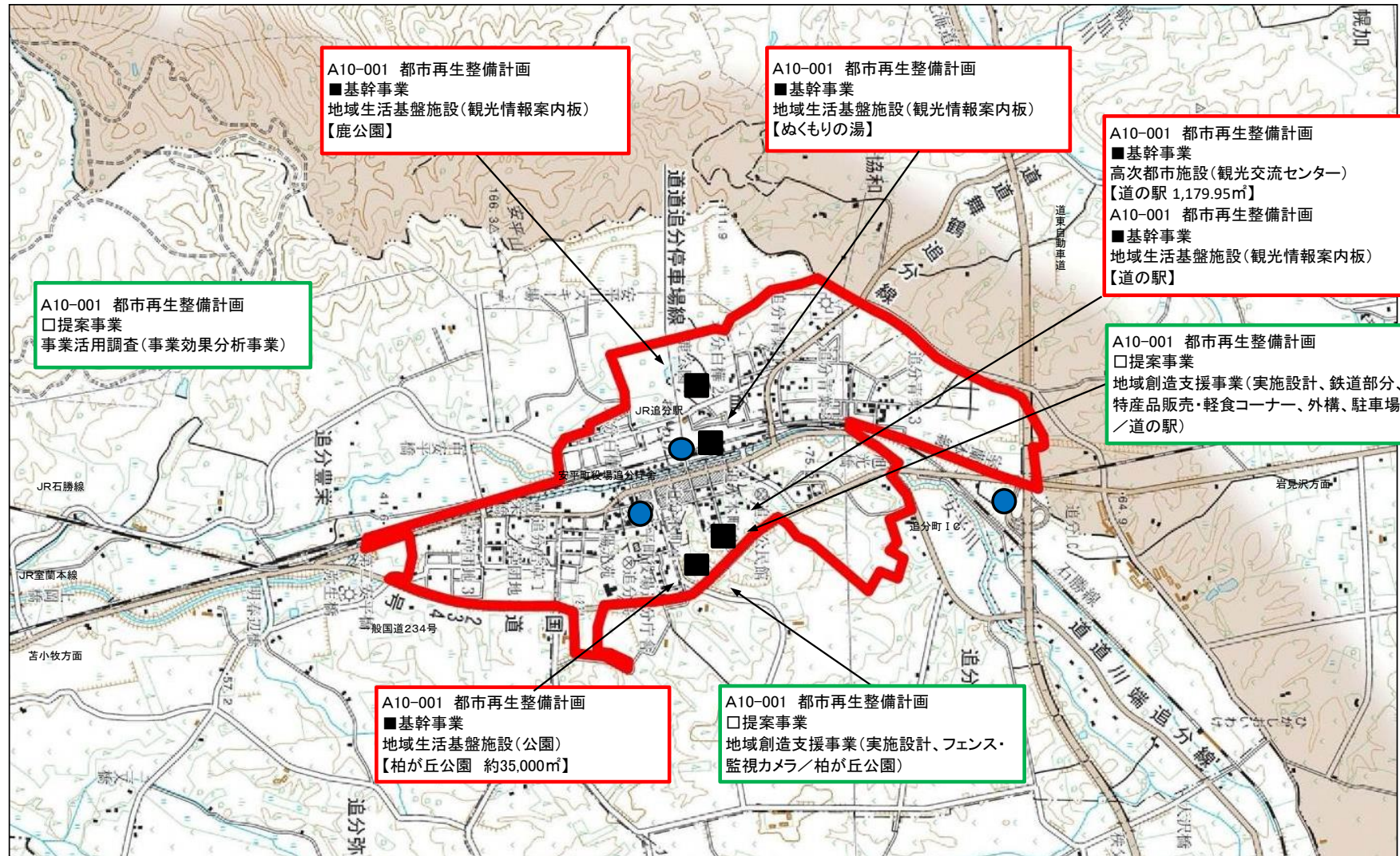
※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備



(参考図面) 市街地整備

計画の名称	追分地区 都市再生整備計画		
計画の期間	平成27年度 ~ 令和2年度 (6年間)	交付対象	安平町



(参考図面) 市街地整備

計画の名称	早来地区 都市再生整備計画		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成29年度 (3年間)	交付対象	安平町

